

氷見の土地改良



第50号
発行所
氷見市窪938
氷見市土地改良区
TEL0766(91)0083

新春のご挨拶



氷見市土地改良区理事長

木下 俊男

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、平成26年の新春をお健やかに
お迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から当土地改良区の事業運営等
に対する暖かいご理解とご協力を賜り、厚く
御礼申し上げます。

昨年3月末に開催されました役員会で、理

事各位の温かいご支援とご厚情を賜り、引き
続き理事長の任に就く事となりました。その
重任に身の引き締まる思いであり、職務に全
力を注いで参る所存であります。

さて、昨年も田植え代掻き期から6月中旬
までは雨の少ない日が続き、水不足が心配さ
れましたが、梅雨入り後は、猛暑の合間に激
しい豪雨に度々見舞われる等、例年の約1.5倍
の降雨量となりました。

このため、五位ダムからの用水量も、
前年より55万[㎡]少ない約422万[㎡]・使用
率約64%と平年並みでありました。

また、誠に残念ではありますが本年度産米の
コシヒカリ1等米比率が約68%と際立つて低
くなりました。今後は関係機関による技術指
導の基に、皆様方と良質米生産に取り組んで
参りたいと考えています。

ご案内のとおり、安倍政権の大型予算によ
り継続事業の大浦・七分一両地区の基盤整備
事業及び島尾大池整備事業に対し、大型補正

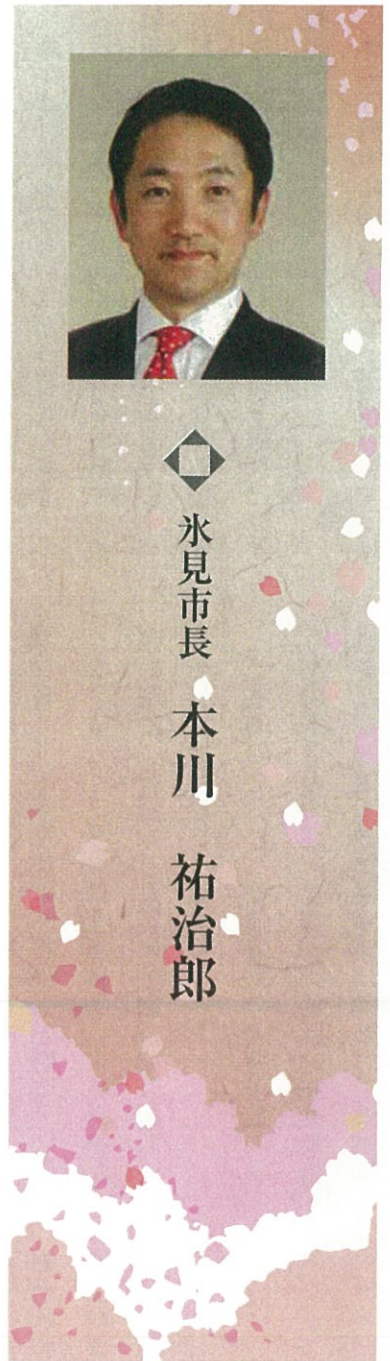
予算を合わせ、昨年度の約2倍であります
6億円の予算が確保され順調に工事が進めら
れています。

特に、島尾大池につきましては、氷見市の
ご配慮により県営ため池等整備事業から震災
対策農業水利施設整備事業へ移行し、地元負
担の軽減を図っていただきました。

ため池の安全は地域防災の要であり、県に
よる「ため池一斉点検」の調査結果を踏まえ、
地域住民の安全・安心を確保するため、当事
業による「ため池整備」の積極的な推進をお
願いするものです。

終りになりましたが、農業を取り巻く情勢
はTPPに絡み刻々と変化していますが、土
地改良区としましては農業用施設の維持管理
を通し、農業の振興と農村環境保全に取り組
んで参りますので、組合員の皆様には、より
一層のご理解とご協力をお願い申し上げます
とともに、皆様方のご健勝ご多幸をご祈念申
し上げまして新年のご挨拶といたします。





◆ 氷見市長 本川 祐治郎

輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、平素より氷見市政の発展に温かいご支援とご協力を賜っており、心より厚くお礼を申し上げます。

昨年は、「ひみ番屋街」効果により交流人口が200万人を超え、「海浜植物園」の入園者も開園以来、累計100万人を達成いたしました。加えて、氷見市の実業家であり、日本の産業経済界に大きな貢献を果たした浅野総一郎帰郷館が市民有志の手により完成し、海を眺める番屋小屋で、歴史と夢に想いを馳せる豊かな心の居場所ができました。

本年は、永年親しまれてきた氷見市庁舎が耐震上の理由で、氷見インターチェンジ周辺に移転することとなっております。このことは、まちの都市構造(都心軸・導線)に大きな影響を及ぼす可能性もあり、今一度まちづくりのグラ

ンドデザインを市民の総意によって見直し、更なる将来の発展につなげて参りたい考えです。さて、農業を取り巻く情勢につきましましては、米価の下落や米生産数量目標の削減、農業用施設の老朽化など非常に厳しいものがあります。市といたしましては、皆様からお聞きした切実な思いを、国や県、

関係機関に強く要望するとともに、今後も引き続き集落営農組織の育成や、地消地産の一層の推進などを図り、今まで以上に食文化などの本市の個性を伸ばしながら、市民一人ひとりが将来に明るい希望を持てるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

最後になりますが、新しい年も一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成二十六年元旦
氷見市土地改良区

理事長

木下 俊男

理事長代理

小橋 賢治

木和 田 賢治

常務理事

山外 田 一郎

理事

瀬戸 三男

開上 元 昌一

前田 田 秀昭

東原 田 清夫

柿原 田 弘信

粟屋 田 重則

堀井 田 八郎

堀口 田 重男

岩崎 田 菊男

坂本 田 菊男

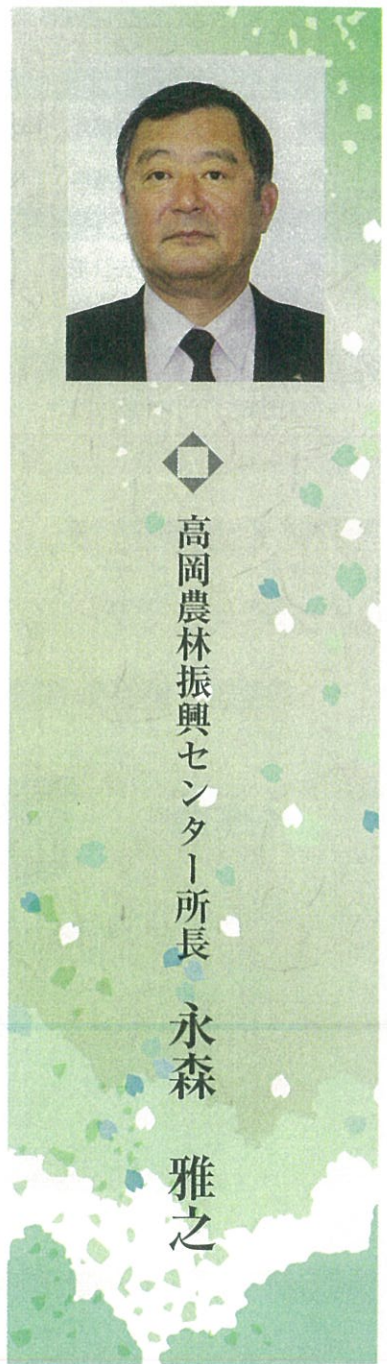
堤下 田 菊男

高瀬 田 菊男

東海 田 菊男

中本 田 菊男

孫田 田 菊男



新年明けましておめでとうござ
います。

組合員の皆様方には、お健やか
に新春をお迎えのことと心からお
慶び申し上げます。

また、日頃から本県の農業・農
村の振興にご理解とご協力を賜り、
厚く御礼申し上げます。

昨年は、夏場の異常な猛暑に加
え、登熟期から収穫間際の集中豪雨
による倒伏などにより、県産米1等
比率が前年より低下してしまいま
したが、今年は高温に打ち勝つ米づ
くりなどを目指して、作付や用水管
理などの技術支援をしつかり進め、
米の品質向上の対策に取り組んで
いきたいと思っております。

さて、昨年の農業農村整備事業
につきましましては、国の平成24年度

大型2月補正予算と平成25年度当
初予算を積極的に活用し、老朽化
した用排水路の整備、ほ場の大区
画化などの農業基盤整備や災害を
未然に防止する防災・減災事業を
進めてきております。

貴土地改良区管内における農業
農村整備事業では、大浦、七分一
地区の大区画ほ場整備事業につい
ては、面整備が終盤に差しかかり、
島尾大池については、昨年から
一年半をかけて改修を行っていま
す。また、防災を担う寺尾・高戸
ダムも昨年末にダム管理施設の改
修に着手したところです。さらに、

農業用ため池の一斉点検調査を行
い、計画的に防災・減災対策を推
進することとしております。

平成26年度は、十二町潟排水機
場の受電設備更新や平沢地区のた
め池改修、広域農道森寺トンネル
の非常用施設の更新などを新規に
計画しており、新たな防災・減災
対策に取り組んで参りますので、
組合員の皆様方のご理解ご協力を
よろしくお願い致します。

結びに、本年が災害なく、穏や
かで実り豊かな一年でありますよ
うお願いいたしますとともに、組合
員の皆様方ますますのご健勝を
祈念いたしまして年頭のごあいさ
つといたします。

総括監事

林 達雄

総括監事代理

上出 義美

監事

高戸 幸一
長瀬 潔

十二町潟
沿岸管理区

管理区長

崎山 修

副管理区長

高木 治雄

理事

森越 林太郎
陸田 豊一
細田 助嗣

辻 和夫

林 英男

山下 利邦

代表監事

川田 安広

柳 銑次

監事

西川 世広
山田 弘文
他 職員一同

第四十一回
通常総代会の開催

第41回通常総代会が、去る平成25年3月18日(月)午前10時から氷見市農業会館4階ホールにおいて総代74名参加のもと開催されました。

会議に先立ち、木下俊男理事長の挨拶に引き続き、堂故茂氷見市長様、長谷則明富山県高岡農林振興センター所長様の両氏からご祝辞をいただきました。

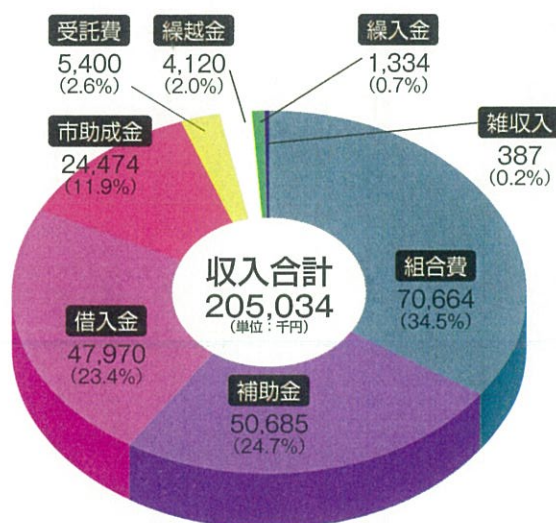
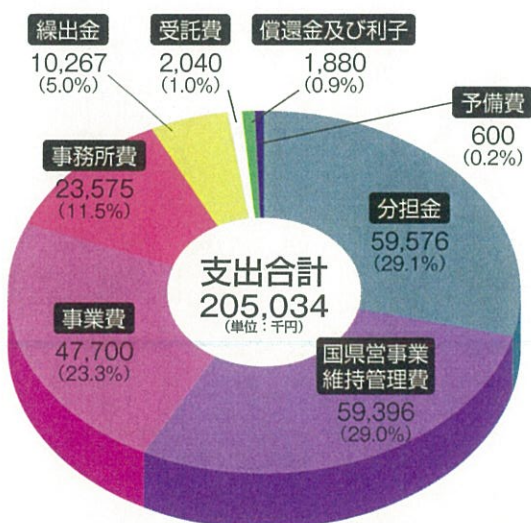
十二町地区の崎山修総代を議長に選出し、平成25年度事業計画、同一一般会計収支予算及び特別会計収支予算等の10議案と報告第1号の中間監査報告については、何れも原案通り可決または承認されました。主な内容は下記のとおりです。その後小橋賢治理事長代理の閉会の挨拶の後、午前11時30分に閉会となりました。

平成25年度 土地改良維持管理事業計画の概要

| 地区名 | 事業内容 |
|------------------------|---------------|
| 土地改良施設維持管理適正化事業 | |
| 柿谷 | ため池補修 1.0式 |
| 早借 | ため池補修 1.0式 |
| 県単独農業農村整備事業 | |
| 大浦 | 安全施設補修 14.0箇所 |
| 中田 | 用水路改修 L=13.5m |
| 基盤整備促進事業 | |
| 市内6地区 | 用水路改修等 1.0式 |

平成25年度 一般会計収支予算 (単位：千円)

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|---------|---------|--------|
| 205,034 | 176,867 | 28,167 |



平成25年度 特別会計収支予算

(単位：千円)

国・県営かんがい排水事業積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|---------|---------|----------|
| 130,694 | 146,021 | △ 15,327 |

転用決済積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|-------|-------|------|
| 4,760 | 3,950 | 810 |

役員退任慰労積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|-------|-------|-------|
| 4,322 | 4,492 | △ 170 |

職員退職給与積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|--------|--------|-------|
| 40,337 | 37,737 | 2,600 |

基本財産積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|---------|---------|--------|
| 165,476 | 150,240 | 15,236 |

国・県営かんがい排水事業維持管理積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|---------|---------|-------|
| 289,956 | 280,870 | 9,086 |

国・県営かんがい排水事業維持管理修繕費積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|--------|--------|-------|
| 39,667 | 40,472 | △ 805 |

十二町潟沿岸管理区特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|--------|--------|------|
| 44,490 | 43,943 | 547 |

十二町潟沿岸管理区転用決済積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|--------|--------|------|
| 24,594 | 24,086 | 508 |

十二町潟沿岸管理区維持管理積立金特別会計

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|--------|--------|------|
| 18,195 | 18,175 | 20 |



平成二十五年
第一回臨時総代会の開催

平成25年11月20日(木)午後2時から、平成25年度第1回臨時総代会が氷見市農業会館4階ホールにて開催されました。当日は、公務が多忙の折にも拘わらず、松岡樹富山県高岡農林振興センター次長様、見角謙一同指導課長様、定塚信敏氷見市建設農林部長様、布野博文氷見市建設課主査様のご臨席を賜りました。

会議に先立ち、木下俊男氷見市土地改良区理事長の挨拶の後、松岡次長様、定塚建設農林部長様からご祝辞をいただきました。出席総代66名の中から碓石地区の谷口豊一総代を議長に選出し、平成24年度事業報告及び同一一般会計収支決算等の4議案については、何れも原案通り可決されました。主な内容は次のとおりです。その後、小橋賢治理事長代理の閉会の挨拶がありました。午後3時30分に閉会となりました。

平成24年度 一般会計収支決算

収入総額 178,053,434円

支出総額 171,439,204円
(次年度繰越金 6,614,230円)

● 収入

(単位：円)

| 款 項 目 | 本年度 決算額 | 本年度 予算額 | 比 較 | |
|--------|-------------|-------------|-----------|------------|
| | | | 増 | 減 |
| 1 組合費 | 68,201,323 | 66,124,000 | 2,077,323 | |
| 2 受託費 | 12,130,500 | 11,360,000 | 770,500 | |
| 3 補助金 | 36,591,000 | 44,162,000 | | 7,571,000 |
| 4 市助成金 | 19,214,000 | 21,788,000 | | 2,574,000 |
| 5 雑収入 | 784,361 | 343,000 | 441,361 | |
| 6 借入金 | 27,378,000 | 35,100,000 | | 7,722,000 |
| 7 繰入金 | 2,501,008 | 3,104,000 | | 602,992 |
| 8 繰越金 | 11,253,242 | 11,253,000 | 242 | |
| 収入合計 | 178,053,434 | 193,234,000 | | 15,180,566 |

● 支出

(単位：円)

| 款 項 目 | 本年度 決算額 | 本年度 予算額 | 比 較 | |
|-------------|-------------|-------------|-----------|------------|
| | | | 増 | 減 |
| 1 事務所費 | 17,328,139 | 21,153,000 | | 3,824,861 |
| 2 選挙費 | 565,335 | 950,000 | | 384,665 |
| 3 償還金及び利子 | 885,556 | 1,080,000 | | 194,444 |
| 4 事業費 | 28,541,792 | 40,341,000 | | 11,799,208 |
| 5 国営事業維持管理費 | 62,252,654 | 59,952,000 | 2,300,654 | |
| 6 受託費 | 8,280,090 | 8,360,000 | | 79,910 |
| 7 分担金及び負担金 | 36,684,638 | 43,897,000 | | 7,212,362 |
| 8 繰出金 | 16,901,000 | 16,901,000 | | 0 |
| 9 予備費 | 0 | 600,000 | | 600,000 |
| 支出合計 | 171,439,204 | 193,234,000 | | 21,794,796 |

平成24年度 特別会計収支決算

(単位：円)

国・県営かんがい排水事業積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|-------------|-------------|-------------|-----|
| 146,021,000 | 146,019,741 | 146,019,741 | - |

転用決済積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|-----------|------------|---------|------------|
| 3,950,000 | 11,766,815 | 876,763 | 10,890,052 |

役員退任慰労積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|-----------|-----------|---------|-----------|
| 4,492,000 | 4,492,559 | 480,000 | 4,012,559 |

職員退職給与積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|------------|------------|------|------------|
| 37,737,000 | 37,328,198 | - | 37,328,198 |

基本財産積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|-------------|-------------|------|-------------|
| 150,240,000 | 156,806,791 | - | 156,806,791 |

国・県営かんがい排水事業維持管理積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|-------------|-------------|------------|-------------|
| 280,870,000 | 288,515,966 | 10,000,000 | 278,515,966 |

国・県営かんがい排水事業維持管理修繕費積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|------------|------------|-----------|------------|
| 40,472,000 | 39,272,320 | 4,340,228 | 34,932,092 |

十二町瀧沿岸管理区特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|------------|------------|------------|-----------|
| 43,943,000 | 44,660,699 | 41,031,864 | 3,628,835 |

十二町瀧沿岸管理区転用決済積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|------------|------------|------|------------|
| 24,086,000 | 23,849,546 | - | 23,849,546 |

十二町瀧沿岸管理区維持管理積立金特別会計

| 予算額 | 収入総額 | 支出総額 | 繰越額 |
|------------|------------|------|------------|
| 18,175,000 | 18,175,679 | - | 18,175,679 |

氷見市土地改良協会 平成二十五年度総会の開催

氷見市と市内4土地改良区及び17工区で組織する氷見市土地改良協会の平成25年度総会が、平成25年5月31日(金)午後3時から氷見市土地改良区2階会議室で、会員19名参加のもとに開催されました。

野畑氷見市土地改良協会長の挨拶の後、来賓の定塚信敏氷見市建設農林部長様からご祝辞をいただきました。会長が議長を務め、提案された3議案については、何れも可決されました。

●平成24年度 一般会計収支決算 (単位：円)

| 予算額 | 収入決算額 | 支出決算額 | 繰越額 |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1,100,000 | 1,092,355 | 911,533 | 180,822 |

●特別会計 (単位：円)

| 予算額 | 収入決算額 | 支出決算額 | 繰越額 |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1,064,000 | 1,063,892 | 330,000 | 733,892 |

●平成25年度 一般会計収支予算 (単位：千円)

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|-------|-------|------|
| 1,394 | 1,100 | 294 |

●特別会計 (単位：千円)

| 本年度 | 前年度 | 比較増減 |
|-----|-------|-------|
| 734 | 1,064 | △ 330 |

十二町潟沿岸管理区臨時役員会の開催

平成25年9月19日(木)午前10時から十二町潟沿岸管理区臨時役員会を開催し、十二町潟排水機場高圧受配電設備の改修について審議を行いました。高圧受配電設備は昭和59年の運転開始以来、大規模な改修は行われておらず、機器耐用年数の超過、補修部品の製造中止等が問題となっていました。当日は、富山県高岡農林振興センター職員、氷見市職員並びに氷見市土地改良区役員も会議に出席し、今後の計画、問題点等について様々な意見が交わされました。

施設見学会を開催しました。

平成25年11月27日(水)午後2時30分から、氷見市朝日丘小学校の4年生児童50名を対象とした施設見学会が開催されました。

氷見市土地改良区に到着した児童達は、初めに、十二町潟排水機場の役割等についての説明を受け、除塵機によるゴミ除去やポンプの運転管理の手順を学習しました。最後に地下ポンプ室に移動し、4基の大きな排水ポンプを見学した児童からは、「カラクリ時計がきれいに見られるのはこのポンプのおかげだと知った。」「大雨が降ってもこのポンプが動いてくれるから、家が水浸しにならない。」「といった感想があり、普段の生活が十二町潟排水機場によって保たれていることを知る実りある学習会となりました。



●新役員名簿

| 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 |
|-------|-------|--------|-------|
| 理事長 | 木下 俊男 | 理事 | 堀口 八郎 |
| 理事長代理 | 小橋 賢治 | 理事 | 岩崎 榮 |
| 理事長代理 | 木和田 勝 | 理事 | 坂本 菊男 |
| 理事長代理 | 山外 一郎 | 理事 | 堤下 強 |
| 常務理事 | 瀬戸 三男 | 理事 | 高瀬 泉 |
| 理事 | 濱元 昌宏 | 理事 | 東海 勇雄 |
| 理事 | 開上 茂一 | 理事 | 中本 良三 |
| 理事 | 前田 秀昭 | 理事 | 孫田 幸正 |
| 理事 | 東 清夫 | 総括監事 | 林 達雄 |
| 理事 | 柿原 諭 | 総括監事代理 | 上出 義美 |
| 理事 | 粟屋 弘信 | 監事 | 高戸 幸一 |
| 理事 | 齊藤 博 | 監事 | 長瀬 潔 |
| 理事 | 堀井 重則 | | |

任期満了に伴う総代選挙が平成25年2月28日(木)に行われ、何れの選挙区も無投票当選で新たな総代が決定しました。新任47名、再任43名で、任期は平成25年3月9日から4年間です。

また、3月18日(月)に開催された第41回通常総代会においては、任期満了に伴う役員総選挙が行われ、新たに理事21名、監事4名が無投票当選で選出されました。その後3月28日に組織役員会を開催し、新たな執行体制を決定しました。理事長には木下俊男現理事長、常務理事には瀬戸三男現常務理事、総括監事には林達雄監事がそれぞれ就任されました。



●新総代名簿

| 選挙区 | 氏名 | 備考 | 選挙区 | 氏名 | 備考 | 選挙区 | 氏名 | 備考 | 選挙区 | 氏名 | 備考 |
|-------------|-------|----|-------------|-------|----|-------------|-------|-------|-------------|-------|----|
| 第1 (宮田) | 定塚 俊弘 | | 第6 (十二町) | 高辻 實 | | 第10 (久目) | 増田 秀昭 | 再 | 第15 (八代) | 井島 義一 | |
| | 和泉 泰司 | 再 | | 吉川 政雄 | | | 安井 憲治 | | | 國雲 龍作 | 再 |
| | 村 幸三 | 再 | | 中山 俊明 | 再 | | 上 耕陽 | 再 | | 川高 清義 | |
| | 山 善正 | | | 谷口 健郎 | 再 | | 中山弥七郎 | | | 向 教一 | 再 |
| | 川田 安広 | 再 | | 崎山 修 | 再 | | 寶住 與一 | | | 澤井 義昌 | |
| 第2 (窪) | 東海 慎一 | | 第7 (上庄) | 中林 善一 | | 第11 (加納) | 寺前 正 | | 第16 (阿尾) | 嶋田義一郎 | 再 |
| | 西川 征雄 | | | 新井 豊 | 再 | | 宮内 隆 | 再 | | 小林 純 | |
| | 山田 正行 | 再 | | 飯山喜代治 | 再 | | 大石 哲一 | 再 | | 鳥内 安正 | |
| | 小路 明吉 | 再 | | 中居 博 | | | 川上 悦男 | | | 長澤 進一 | |
| 第3 (神代) | 浦 良雄 | 再 | 第8 (熊無) | 表 清仁 | | 第12 (稲積) | 旅 重晴 | 再 | 第17 (藪田) | 屋敷 龍己 | 再 |
| | 桐 敏雄 | 再 | | 前 貢 | | | 川村 建 | | | 浅野 秀孝 | 再 |
| | 林 英男 | | | 正力 明男 | | | 坂下 敏弘 | 再 | | 太田 直茂 | 再 |
| 第4 (仏生寺) | 上手 実 | 再 | 第9 (速川) | 仲 英伯 | | 第13 (余川) | 屋敷 弘 | 再 | 第18 (宇波) | 川本 昭朗 | |
| | 藏 敏治 | 再 | | 橋本 昭雄 | | | 西塚 和弘 | 再 | | 坂下 克弘 | 再 |
| | 高木 良治 | | | 中谷 信義 | | | 円戸 敏男 | | | 圓佛 繁泰 | |
| | 堂下 秀行 | 再 | | 新堂 勉 | | | 山口 孝雄 | | | 林 節朗 | 再 |
| | 長谷 基男 | 再 | | 坂口 均 | 再 | | 宮腰 政晴 | | | 清水 雅明 | 再 |
| 第5 (布勢) | 荒木 治作 | | 第14 (碁石) | 堂田 一茂 | 再 | 第19 (女良) | 奥原 正雄 | | 清水 常雄 | 再 | |
| | 山本富美夫 | 再 | | 干場 清一 | 再 | | 井藤 哲也 | | 福田 政治 | 再 | |
| | 正保 明裕 | | | 丸山 均 | | | 雨池 真幸 | | 谷口 久一 | 再 | |
| | 川邊 孝芳 | | | 齊藤 和夫 | 再 | | 垣内 要一 | | 井山 哲郎 | 再 | |
| | 越 富喜夫 | | | 赤倉 幸一 | | 谷口 豊一 | 再 | 西井 慎吾 | 再 | | |
| | | | | 宮窪 徳近 | | | | | | | |
| | | | | 坂本 繁雄 | | | | | | | |

平成25年度 かんがい期の状況

平成25年度のかんがい期の五位ダムからの導水量は約422万^mで前年度と比べ約55万^mの減となりました。昨年は降雪量が非常に少なかったこと、梅雨入りまでの降水量が平年を大きく下回ったことから水不足が非常に心配されましたが、梅雨入り後は一転、度々の豪雨に見舞われ、特に8月は平年の約2倍近くの降水量となり、8月下旬から9月上旬にかけての10日間連続の降雨は、収穫作業に大きな支障となったようです。

また、昨年度に発生した中央幹線用水路の破断事故の再発防止に向け、北陸農政局及び富山県によって管路の機能診断が現在鋭意進められており、本年度中に完了する予定となっています。

現在、来年度の安定供給に向け、施設の点検調整及び必要な修繕等を行っています。

皆様方には給水管や注水工・空気弁からの漏水及び溢水を発見された時には、大変お手数ですが氷見市土地改良区(91-0083)までご連絡下さいますようお願い申し上げます。



賦課金について

| 種類 | 単価 | 納期※3 |
|-----------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|
| 經常賦課金(氷見市の田)※1 | 1級地 1,000円/10a (ほ場整備実施済) | 11月末日 |
| | 2級地 500円/10a (ほ場整備未実施) | |
| 国・県営事業賦課金 (五位ダムからの用水受益) | 事業賦課金 7,800円/10a (1期と2期2回に分けて納入)※2 | 1期: 6月末日 2期: 11月末日 |
| | 維持管理賦課金 2,000円/10a | 6月末日 |
| 十二町潟沿岸管理区維持管理賦課金 (十二町潟排水機場の受益) | 1級地 3,200円/10a | 1期: 5月末日 |
| | 2級地 300円/10a | 2期: 8月末日 |

※1: 水田が長年にわたり、荒廃等で耕作されない場合は、氷見市土地改良区まで連絡をお願い致します。
 ※2: 国・県営事業の事業賦課金(7.8円/m²)は、平成29年度までですが、一括償還をすることができます。
 ※3: 納期が休日の場合は、金融機関の翌営業日となります。

賦課金納付について

- ①口座振替は氷見市農協のみの対応となっており、納入期限が口座振替日となります。
- ②氷見市農協窓口で納入する場合手数料は必要ありませんが、他金融機関から振込される場合には手数料は組合員様のご負担となります。

農地を転用する際は

農地を転用する際は、土地改良区に転用に伴う決済金を納入し、受益から除外する必要があります。
 決済金とは?
 農地を転用することで、残存農地の組合員に対して負担が増えないようにするためのお金です。

こんな時には、必ず届出をしてください。

- ・荒廃等の理由で、田が耕作されていない場合
- ・組合員が死去された場合
- ・農地を売買・贈与・交換・相続・耕作の移動等した場合
- ・農業者年金受給のため経営移譲した場合
- ・住所や組合員名を変更した場合

届出用紙は
事務局にあります

申請書類はホームページからもダウンロードできます。

水土里ネット氷見

検索